

稲荷山図書館 図書館利用者懇談会

- 1 日時 令和6年11月5日（火） 10時30分～12時
- 2 場所 稲荷山図書館 2階 会議室
- 3 参加者 利用者 5名
図書館 3名
(稲荷山図書館長、館長代理2名)
- 4 テーマ 「これからの稲荷山図書館サービスについて」
- 5 配布資料 ・令和6年度「事業実績一覧」
・情報発信いなりやま（令和6年11月号）
- 6 次第 (1) 稲荷山図書館長自己紹介
(2) 図書館職員紹介
(3) 館長挨拶
(4) 事業紹介
(5) 昆虫事業紹介
(6) 懇談
(7) 館長挨拶

稲荷山図書館利用者懇談会 会議録

1 稲荷山図書館長自己紹介

2 図書館職員紹介

館長代理2名

3 館長挨拶

本日はお忙しい中、懇談会にご出席いただきありがとうございます。
毎年実施しております懇談会ですが、今年は「これからの稲荷山図書館サービスについて」をテーマに、図書館サービスのありかたや稲荷山図書館の取組について、ご意見をお聞かせいただきたいと思います。

また、稲荷山図書館は昆虫に関する資料のコレクションが多く、昆虫に関する事業にも力を入れています。その取組についても、お気づきの点がございましたらご意見を頂戴したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

4 事業紹介

5 昆虫事業紹介

6 懇談

- 図書館 事業の取組みについて、ご質問やご意見等がございましたらお願いいたします。
- 利用者 昆虫の寄贈について質問です。中里郷土の森にも持って来て下さる方がいますが、基本的にお断りしています。強い要望があった場合に、稲荷山図書館を紹介してもよろしいでしょうか。
- 図書館 日本のカブトムシの、ヤマトカブトムシであれば喜んでお受けします。累代飼育を続けており、新しい血を入れる必要があるので助かります。5～6年前までは200匹ほどいましたが、血が濃くなった影響で今年は70匹ほどと減ってしまいました。他の虫に関しては、飼育してはいけない虫もいるので一概には言えません。
- 利用者 相談してみる価値はあるかもしれないと伝えても良いのでしょうか。
- 図書館 生餌が必要なものなど、餌の面で飼育が難しいこともあります。ご相談いただければと思います。
- 利用者 NCBN（ねりま子どもと本ネットワーク）さんとの共同事業で、本の探検ラリーを学校と館内でされているのですね。本や内容、形式はどのようにして運営されているのでしょうか。学校だと図書室を使ってらっしゃるのですか。
- 図書館 学校で実施する場合は学校さんと相談して、概ね図書室で行っています。本日はちょうどNCBNの方もいらっしゃっていますね。
- 利用者 本の探検ラリーについては私からご説明します。まず机で大きな島を3つ作り、それぞれに違うジャンルの本を置いて、その島で本を探して下さいねという指示が出ます。その本を読んで答えを探すので、子どもたちが全員座って本を読める広い教室を用意して頂いて、そこで授業として行っています。探検ラリーの本は光が丘図書館に全部セットされていて、各図書館が担当の学校と相談して日程などを決めて、NCBNで準備と当日のサポートを行います。
- 図書館 ご説明ありがとうございます。私も体験させて頂きましたが、クイズを介して様々なジャンルの本に触れられる楽しいイベントです。
- 利用者 本は光が丘図書館の物をその日のために貸し出すのでしょうか。
- 利用者 専用のバーコードがついていて、一般の貸出はしないようになっています。それが図書館に2セットあります。学校は現在30校ほどで行っています。それとは別に年2回、各図書館で一般の方も体験できるように行っています。今年は稲荷山図書館で実施しました。12館あるので、次に稲荷山で行うのはだいぶ先になります。
- 図書館 カードいっぱいにスタンプを集める子もいて盛況でした。今後ともよろしくお願いいたします。
- 利用者 図書館で今後、こういった分野のイベントを実施したいというものはありますか。新しい分野で気になるものがあれば教えて頂きたいです。健康や昆虫関係はもちろん、伝統工芸のイベントを始めたように、また更に新しい所もあれば。
- 図書館 昆虫関係は当館の強みですので、引き続き力を入れて取り組みたいと思っています。今年は、アンケートを参考に大人向けのものを多く実施しました。新規事業も続けていけたらと思います。しかし子ども向けのものが減ってしまったので、バランスはうまく取っていききたい所です。それ以外では、利用の多い高齢の方に向けた

イベントも考えています。立地的に遠くから来るのが難しいので、それでも来たくなるものですか。イベントの内容とは別に、周知方法についても少しお話しします。意外と地域の方でも図書館があるのを知らなかったですか、イベントで初めて来ましたという方もいらっしゃいます。知らない、行きづらいといった要素もまた、改善できる部分かと思います。広報の面ではSNSを宣伝に利用したり、町会の掲示板に張らせて頂いたり、徐々に改善を進めています。今後は児童館や保育園をはじめ、色々な所へのアピールを考えています。アクセス性の面では、改善のためにシェアサイクル設置の検討を行っています。アクセス手段が増えれば、今まで来られなかった方の来館に繋がるかもしれません。そういった面からも取り組みを進めようとしています。

利用者 ホームページもSNSも、利用者に見に行く意欲があってこそ触れられる情報なので、最終的には紙媒体での掲示物や配布物に目をとめて初めて、そこから検索という流れになると思います。チラシの配布など、できるだけ協力したいです。

図書館 ありがとうございます。おはなし会関係でも色々な所に広報を行ったり、他の図書館にも協力いただいたりしているのですが、最近は常連の子たちが来なくなってしまいました。以前は顔なじみの子が何人かいたのですが、今は本当に少なくなっています。来た子には楽しんでもらえているので、どういう風にしたら来て下さるか考えています。

利用者 これ（情報発信いなりやま）はどういう所に配っているのでしょうか。

図書館 近隣の施設などに配布しています。町会長さんにご協力いただき、町会にも配っています。

利用者 特別なイベントだけが書いてあるので、通常のおはなし会も書いてはいかがでしょうか。毎月行っていることなので。

図書館 そういった記載があると、おはなし会の参加に繋がりそうですね。

利用者 今日は光が丘から歩いて来ましたが、光が丘からまっすぐ来ると、突き当りに稲荷山図書館の案内があって分かりやすいです。光が丘にも結構昆虫はいて、好きな子も結構いたので、知ってもらえれば来ると思います。図書館毎の区域分けみたいなものを踏み越えて、例えば特別なイベントの時だけでも呼び込んでみるとか。周知活動は、範囲を延ばすとかターゲットを変えるとか、もっと積極的でいいのかなと思います。

図書館 イベント募集では他館にポスターを掲示して頂くがありますが、別の方法も検討いたします。

利用者 大人向けの昆虫イベントが増えて集客もできているので、ニーズはあると思います。

利用者 公共の児童館や敬老館には置かないのでしょうか。掲示板に張ってもらうとか。児童館なら、交換便で送れば置いてくれると思います。児童館は保護者も出入りするので、一般向けの物も置いていいと思います。

利用者 中里（郷土の森）でも交換便で児童館さんにニュースレターを置かせてもらっています。小学校も、7カ所くらいで全員に配ってもらっています。

図書館 敬老館にイベントで行くことがありますが、配ってはいませんでした。公共施設

- であれば、互いにポスターを張るなどできそうですね。
- 利用者 地域に拘らず、少し遠めでもいいと思います。
- 図書館 南大泉図書館の分室にコラボ企画で行ったときには、ニジイロクワガタとカブトムシを持って行きました。昆虫のフィギュアを持参している子がいて、相当好きな子がいると実感できました。イベントの終わりにはカブトムシを分室にお渡しして、稲荷山に来たら兄弟たちが見られるとアピールしたのですが、その後来てくれた子がいて、こんなに遠い所まで来てくれるのかと驚きました。
- 利用者 結構虫好きはいます。虫ネタで行けば他の図書館とは被らないから、昆虫観察と何かを組み合わせるイベントとか。図鑑が好きで図書館まで借りに来る子もいます。学校は担当が決まっていますが、児童館にはないので、同じ公的機関でも担当分けがないところを狙うのがいいかなと。
- 図書館 外に出ていく事は必要性が高いところだと思うので、今後も外に出張するイベントは積極的に行いたいです。授業の一環として虫のおはなし会を行うと、その日のうちに来てくれたりもするので、そういうやり方がいいかもしれません。虫好きであれば、距離を気にせず来てくれそうです。
- 利用者 蔵書も比べ物にならないので、自由研究はここでやるといいとか、児童館に宣伝するのがいいと思います。児童館にも一定数の常連がいるので。
- 図書館 自由研究で誘うのは良さそうですね。児童館のスケジュールを見ると沢山のイベントで埋まっていて、参入するのは難しそうだと考えていました。
- 利用者 児童館は年間で予定を組んでいて、事業の相手は常に探しています。例えば今企画を持ち込むと、来年度に組み込む形になります。来年の8月に虫イベントをやるとか、来年度に向けてイベントを組む時に交渉するといいと思います。学童さんはお散歩みたいな感じでどこかに出掛けたりするので、ここに来てもらったり向こうに行ったりするのがいいと思います。そうすると夏休み中に遊びに来てくれるかもしれません。向こうからは持ち掛けてきませんが、一度持ち込んでみてはいかがでしょうか。生きもの系は持ち込める業者が少ないし、飼育方法のレクチャーなど、虫好きの子たちが喜びそうです。
- 図書館 学童さんは意識していませんでした。
- 利用者 幼稚園さんは、チラシやイベントカレンダーを持って行ったついでに話を持ち掛けるのがいいと思います。区立幼稚園での実績をアピールするとか。子どもが減って教材費も減っているので、図書館のような施設が出前授業に来てくれるのは、この園も学校も歓迎だと思います。
- 利用者 虫イベントを理科部会で宣伝したらたくさんご予約いただきました。需要があるのだなと。
- 図書館 ちょうど来年度のイベントを考えるタイミングなので、色々と参考にさせていただきます。
- 利用者 1・2年生の総合の学習で近隣の生き物探索というのがあるので、そのくらいの時期の授業にいいと思います。
- 利用者 保育園もいいと思います。
- 利用者 白菊幼稚園は図書館見学に来ませんでしたか。昔、白菊幼稚園で稲荷山を使って

いるのがきっかけでここに来たという経緯があります。

図書館 白菊幼稚園は来ていません。少なくとも6～7年は来ていないので、どこかで途切れてしまったのかもしれませんが。

利用者 勤続の長い先生がいれば、お声がけして再開できるかもしれません。

利用者 保育園は結構お散歩で外に出るので、幼稚園よりここに来られるかもしれません。

図書館 図書館では静かにしなくてはいけないからと遠慮されているかもしれません。チョウがいる時期であれば、コーナーまで連れて行って見てもらっても良さそうですね。

利用者 休館日は誰もいないと思われているので、休館日に来てもらってはいかがでしょう。

図書館 休館日であれば賑やかにしても大丈夫ですね。

利用者 脱線になりますがお伝えしたいことがあります。金柑の木があって、そこにアゲハが卵を産みました。子どもが3年連続で育てていて、女の子でも好きな子は好きです。育て方なども教えてあげられるといいかなと思います。

図書館 素敵なことを継続されているのですね。

利用者 うちの幼稚園は園内に地域文庫を抱えていて、定期的におはなし会に来てもらっています。子どもの集中力が上がって、読み聞かせに対する期待値も上がっています。定期的に出張よみきかせに行くのもいいと思います。

図書館 おはなし会の時間になると、図書館の人が来るのを子どもたちが待っていてくれますね。いつも行っていて、覚えてくれているようで。高頻度で出張する場所を増やすのは難しいですが、考えてみます。

7 館長挨拶

それでは、以上で利用者懇談会を終了とさせていただきます。皆様より頂いたご意見を今後に繋げていけたらと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。本日はご出席いただきましてありがとうございました。